

富士市当初予算 令和7年度

クローズ
アップ

01 はぐくむFUJIこども未来パッケージ2.0	
02 スポーツ関連事業	
03 企業立地推進事業	625,896千円
04 スタートアップ支援事業 NEW	14,318千円
05 自動運転バス導入事業	78,465千円
06 富士駅北口再整備事業	1,153,037千円



はぐくむFUJIこども未来パッケージ2.0

令和7年度予算額 各事業参照

こども未来部こども未来課

はぐくむF U J I「ストップ!!少子化」大作戦

予算額 315,166千円

出会い・結婚を応援！

拡充	結婚新生活支援補助金の拡充（出会い・交流を応援）	69,700千円
拡充	若者の出会い・交流機会の拡充（出会い・交流を応援）	6,792千円
拡充	結婚する単身者向けの移住支援を拡充（移住定住支援）	14,000千円

妊娠・出産を応援！

新規	出産特別祝い金の支給（家計にやさしく）	135,000千円
拡充	不妊・不育治療費の助成拡大（家計にやさしく）	55,174千円
新規	子育て・若者世帯F-U-JIターン奨励金の新設（移住定住支援）	34,500千円

みんなで子育て

新規	プレーカーによる外遊びの場の創出	1,650千円
新規	出産・子育てしやすい職場環境を整備する企業応援セミナーの開催	413千円
拡充	道の駅富士川楽座「体験館どんぶら」のリニューアル案の検討	5,000千円 など

家庭に寄り添う

新規	5歳児健康診査の実施	7,822千円
拡充	家事育児サポート事業の拡充	3,346千円 など

【移住定住支援】

新規	人材アシストU-30合同企業説明会の開催	1,361千円
拡充	移住プロモーションの実施	2,775千円
拡充	移住後の支援の充実	5,026千円
拡充	大学生等を対象とした関係人口の創出	3,251千円

「安心感」 をはぐくむ

こどもまんなか社会の実現を目指して、
「富士市こども計画」に基づき
オール富士市で総合的に展開！

若者を応援

【出会い・交流を応援】

新規	工場夜景を活用した出会い交流促進事業	3,038千円
拡充	田子の浦港のにぎわいを創出	10,000千円

預かるを充実

新規	小規模保育事業所の設置	9,812千円
拡充	こども誰でも通園事業の拡充	31,552千円
拡充	みらいてらすの見守り託児を充実	13,000千円 など

家計にやさしく

新規	おたふくかぜワクチン接種費用を助成	4,082千円
新規	1か月児健康診査の費用を助成	8,872千円
拡充	物価高騰対策支援	282,705千円
拡充	子育て家庭の市営住宅入居支援の拡充	など

【若者の働く場の充実】

新規	20代～30代対象の林業見学・体験の実施	487千円
新規	オフィス立地促進事業費補助金	5,000千円
拡充	奨学金返還支援事業の実施	5,280千円
拡充	未来のものづくりを担う人材創出・育成	1,107千円

スポーツ関連事業

令和7年度予算額 各事業参照

①市民部文化スポーツ課②都市整備部みどりの課
③産業交流部交流観光課

① 総合体育館建設・運営事業

◆総合体育館建設

予算額 276,034千円 《継続》

◆総合運動公園施設運営管理

予算額 197,536千円 《継続》

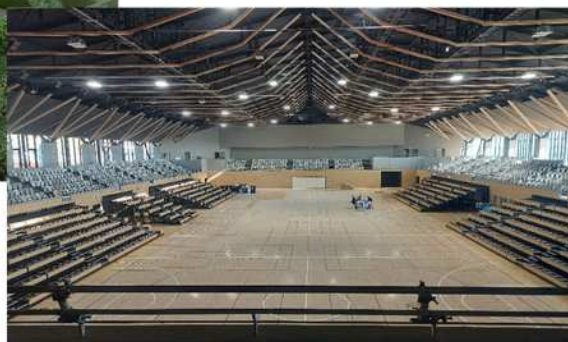
旧管理棟の解体や駐車場整備等を実施する。

また、総合体育館、総合運動公園を指定管理により運営する。

総合体育館「北里アリーナ富士」 令和7年4月1日供用開始



【メインアリーナ】



② 富士川左岸緑地整備事業

予算額 475,000千円 《継続》

富士川左岸緑地は、市民スポーツの場として多くの利用者に親しまれ、近年は全国規模の大会なども開催されている。競技施設の再整備を実施することで利便性を向上し、競技大会の誘致や富士山が望める素晴らしいロケーションを活かした多様な利活用の促進を図る。

＜実施内容＞ ※令和8年4月1日 全面供用開始予定

- ・少年野球場 3面
- ・硬式野球場 2面
- ・サッカー場 3面
- ・多目的広場

③ スポーツコミッション推進事業

予算額 14,327千円 《新規》

スポーツ施設の整備に合わせ、富士山や交通アクセスの良さを活かしたスポーツ合宿やイベント誘致に取り組み、交流人口の増加、地域経済の活性化、市民スポーツの振興を図る。

＜実施内容＞

- ・スポーツコミッション設立
- ・記念講演会
- ・プロスポーツ交流
- ・日本代表合宿補助金

企業立地推進事業

令和7年度予算額 625,896千円

産業交流部産業政策課

① 企業立地の受け皿の確保

◆新工業団地整備事業

予算額 78,257千円 《新規》

企業の立地ニーズに対応するため、新たな工業団地の基本設計等を実施する。

＜実施内容＞

- ・自然環境調査
- ・測量、用地調査
- ・地質調査務
- ・基本設計



【参考】富士山フロント工業団地第2期
(全区画において進出企業決定済)

◆工場敷地等活用状況調査

予算額 4,664千円 《新規》

市内事業所における未利用地等の活用意向調査を実施する。

② 新たな企業立地の促進

◆企業立地促進奨励金

予算額 385,380千円 《継続》

◆オフィス立地促進事業費補助金

予算額 5,000千円 《新規》

まちなかにおいて、新たにオフィスを設置する事業者に対して、建物の取得費又は改修費を支援する。



③ 市内企業の事業拡大支援

◆ものづくり力向上事業補助金

予算額 140,251千円 《継続》



スタートアップ支援事業 **NEW**

令和7年度予算額 14,318千円

産業交流部産業支援課

① 伴走型アクセラレーション支援

予算額 12,305千円 **《新規》**

地域課題解決に関心のあるスタートアップに対して、ビジネスプランのブラッシュアップや資金調達などの総合的な伴走支援を実施する。

<プログラム>

- 専門家による課題の深堀り、目標設定等のメンタリング支援
- 市内外のスタートアップとのマッチング
- ビジネスプランのブラッシュアップ
- 国・県・民間が行うビジネスプランコンテストへの参加支援 など



② 地域課題解決型ワークショップ

予算額 1,232千円 **《新規》**

地域課題解決に関心がある首都圏のスタートアップを対象に、セミナーやビジネスプランの作成、パネルディスカッション、交流会を組み合わせたワークショップを開催する。



自動運転バス導入事業

令和7年度予算額 78,465千円

都市整備部都市計画課

① 自動運転バス実証運行

◆新富士駅・富士駅間における公道実証運行

予算額 60,016千円 《新規》

将来的な社会実装に向けた課題抽出等のため、公道における実証運行を実施する。

＜実施内容（予定）＞

・自動運転車両／小型バスタイプ



- ・最高速度35km/h
- ・乗車定員15名程度

② 自動運転バス導入ロードマップ策定

◆ロードマップ策定

予算額 18,449千円 《新規》

2027（R9）年度における自動運転の社会実装に向けたロードマップを策定する。また、社会受容性方策や運行主体などの事業の推進体制等を検討する。

■実施項目の整理及び設定

- ・路車協調システムなど安全性を確保するための措置
- ・自動運転の実現と円滑な運行に向けた検討
- ・安全性の確保や円滑な運行を実現するための自動運転技術等の確保

■事業の実施・協力体制の検討

- ・遠隔監視等の自動運転バスの運行を実現するための体制
- ・経済的かつ効率的な運営

■社会受容性の向上方策の検討 など

富士駅北口再整備事業

令和7年度予算額 1,153,037千円

都市整備部市街地整備課

① 市街地再開発事業

◆再開発事業補助金

予算額 683,000千円 《継続》

再開発組合が実施する地盤調査や解体工事を支援する。

【再開発ビル外観イメージ】



② 駅前広場整備事業

◆公益施設実施設計

予算額 127,600千円 《継続》

◆駅前広場ペDESTロリアンデッキ解体工事

予算額 126,000千円 《継続》

公益施設の実実施設計やデッキの解体、JR施設に係る支障移転設計、S T E A M啓発イベント等を実施する。

【駅前公益施設外観イメージ】



※画像は完成後のイメージです。